

広川の夏

スサノオ 素盞鳴神社獅子舞



7月29日(日)、約150年前から伝わる清楽茶屋区の獅子舞が行われました。「獅子舞」とは、2頭の獅子が素盞鳴神社境内で舞った後、地域の氏子の頭をひと噛みし、無病息災・悪病退散を願うもの。江戸時代末期から受け継がれてきた伝統行事であり、町の無

形民俗文化財にも指定されています。当日は清楽茶屋、清楽高間区の家庭を一軒一軒巡回。獅子のあまりの迫力に泣き出す子どももいました。今年が高齢者向け住宅も訪れ、初めて見る獅子の姿に、入居者の皆さんも喜んだ様子でした！

猛 暑日が続いた平成最後の夏。

広川町では、山間で涼を感じるものや、古から受け継がれてきた伝統行事など、各地でさまざまなイベントが行われました。その一部の様子をご紹介します。



えんまさんよど祭り

8月16日(木)、牟礼茶屋区の大聖寺境内で「第26回 えんまさんよど祭り」が行われました。焼き鳥やかき氷、カルメ焼きなど多くの屋台が並び、家族や友人で分け合う姿が見られました。

3年前から始まった射的ゲームは、今年も大好評！的に見事当てて一緒に喜ぶ親子や、扇風機を手に入れるために10回以上挑戦する大人など、さまざまな人で賑わいました。

逆瀬谷薬師堂そうめん流し

7月29日(日)、逆瀬谷薬師堂のそうめん流しが行われました。逆瀬谷薬師堂の霊水を使ったそうめん流しは、年に一度の夏の風物詩。豊かな緑に囲まれた山間で、来場者にそうめんや郷土料理な

どが振る舞われます。台風の接近が心配される中、当日は例年以上の盛り上がり！会場は子どもから高齢者まで多くの人であふれ、竹の容器いっぱいこそうめんを入れる人々の姿が見られました。

